


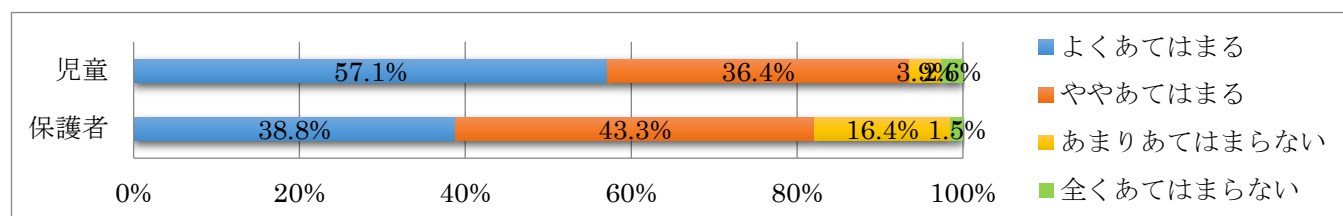
学校だより第13号 	<div>うなばら Jr</div> <div>学校教育目標『しなやかな心の強さをもつ 鳴浜っ子の育成』 ～ 大切な自分 大切なあなた ～</div> <div>☆是非、学校ホームページをご覧ください。http://www2.sammui.ed.jp/naruhama/</div>	発行 山武市立鳴浜小学校 住所 山武市本須賀1090 発行日 令和8年1月30日 文責 教頭 實方 秀行
--	---	---

3学期も1か月が過ぎ、令和7年度の総括をもとに令和8年度の教育計画を策定する時期となりました。今回の学校だよりでは、過日実施した学校評価アンケートの結果について考察と共に掲載いたします。アンケート結果を受け、次年度の教育活動の参考にさせていただきます。学校、家庭、地域の協働体制を充実させ、地域全体で大切な子供たちを育てられるよう、ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 学校評価アンケートの結果について

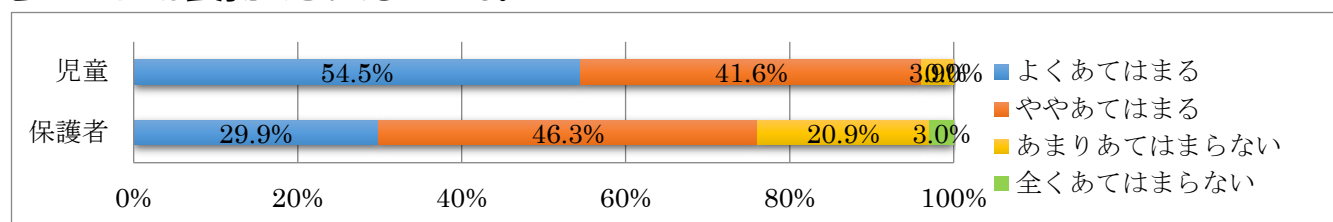
12月に学校評価アンケートを実施したところ、回答率は児童90.5%、保護者78.8%でした。集計結果は以下のとおりです。（帯グラフの百分率に無回答は含まれていません。）
これらの結果を十分に考察し、今後の児童の指導や学校運営に役立てます。

1 学校生活は楽しい。



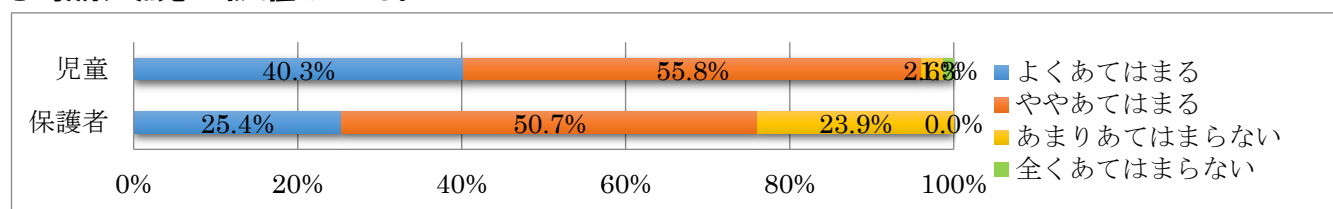
児童の93.5%が肯定的な回答で、保護者の82.3%を上回りました。昨年度と比較しても児童、保護者共にやや低下しています。否定的な回答をした児童の主な理由は、「授業」でした。わかりやすい授業に向けたICTの効果的活用や個々の課題や習熟度に合わせた「個別最適な学び」に向けた授業実践や指導体制を整えます。

2 あいさつは自分からきちんとしている。



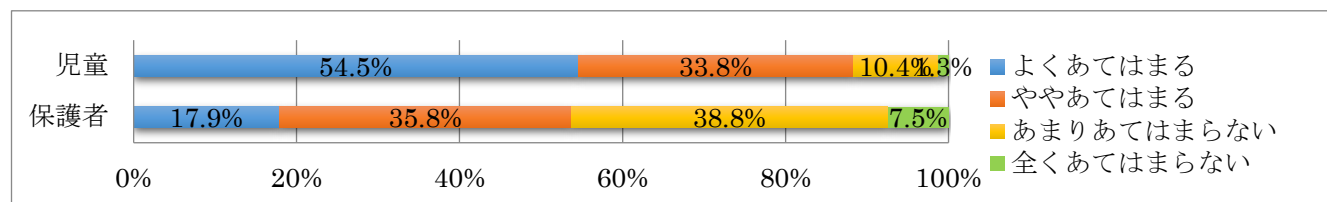
児童の肯定率は、昨年度とほぼ変わりませんが、保護者の肯定率は76.2%と昨年度より5%低下しています。あいさつは鳴浜小の学校教育目標に挙げられている重点指導事項の一つです。学齢を問わず時と場に合ったあいさつができるよう学校全体で日常的に働きかけるようにしていきます。ご家庭でのご協力も合わせてお願いします。

3 授業に熱心に取り組んでいる。



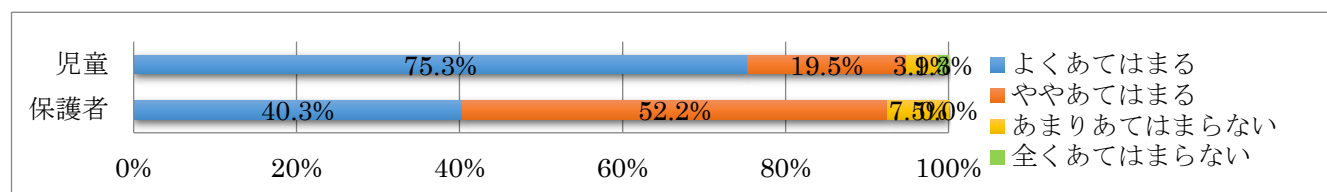
児童の肯定率は、96.1%と高い結果が出ていますが、保護者からの評価は76.1%にとどまっています。否定的な回答をしている児童の主な理由として「授業の進み具合がはやい」ことを挙げています。個々の課題や習熟度に合わせた「わかる・できる授業」を実践するために指導力の向上を図ります。

4 宿題や自由勉強など、家や塾での勉強をしっかりと行っている。



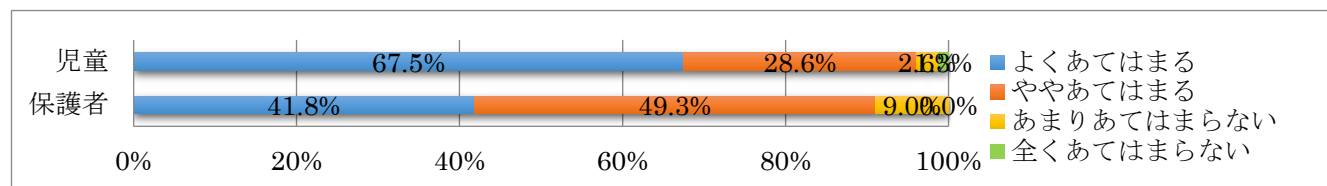
保護者の肯定率は、昨年度よりも低下し 54.7%となりました。多忙の中、保護者の皆様は、厳しくも温かく家庭での学習や宿題に取り組む様子を見てくださっていると思います。山武市教育委員会が作成した「家庭学習の手引き」と合わせ、学校ホームページにも家庭学習支援コンテンツのリンクがありますので、ご活用ください。

5 友達と良好な人間関係を築き、仲よく遊んでいる。



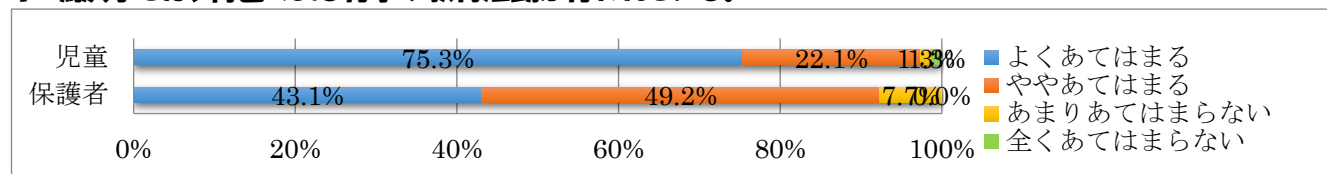
児童、保護者、職員共に肯定率が90%以上となっており、すべての設問の中で最も高い肯定率でした。しかしながら、否定的な回答をしている児童が全体の5%おり、学校生活や人間関係に悩みを抱えている児童がいます。子ども達の悩みや相談事に組織的且つ適切に対応できるように努めます。

6 自他の生命を大切にし、ルールを守る態度が身についている。



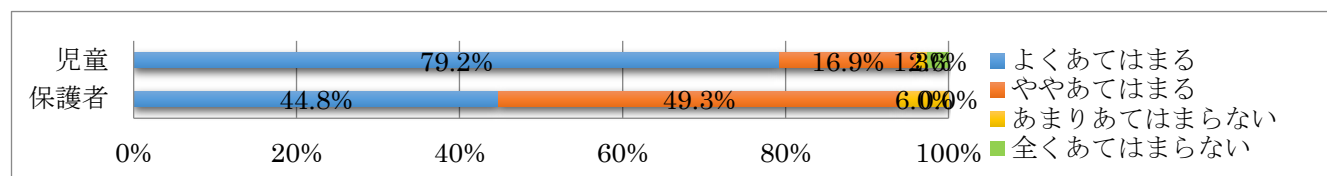
児童、保護者共に肯定率は昨年度とほぼ同じ数値でした。今後も児童の発達段階に応じた道徳教育の充実を図ります。職員が情報を共有し、組織的に対応して参りますが、ご家庭で気になる様子が見られましたらご相談ください。また、学校生活や社会のルール等の規範意識の育成には家庭、地域との連携が不可欠です。ご理解・ご協力をお願いします。

7 鳴浜小では、特色のある行事や教育活動が行われている。



児童、保護者共に90%以上となり非常に高いことが読み取れます。本校では、「さんむふるさと学習 山の体験・海の体験」、近隣の施設への校外学習等、地域の特性に根差した教育活動になるよう工夫しています。また、長きにわたり続いている韓国の半月初等学校との交流会も本校の特色の一つです。今後も、鳴浜小学校の特色を生かして行事、教育活動を見直し、改善を図ってまいります。

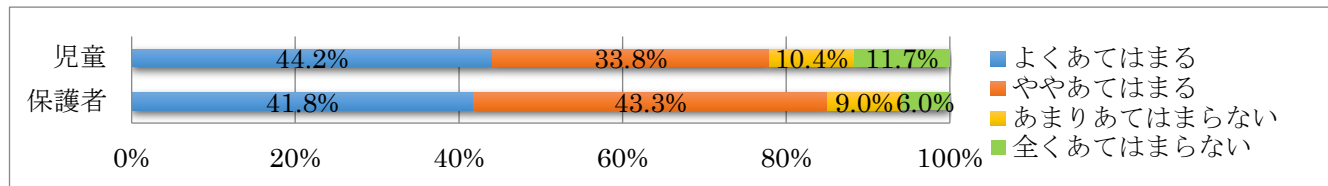
8 鳴浜小は、環境美化活動に積極的に取り組んでいる。



本校は学校規模に対して敷地が広く、安全に運動できる環境を整えるために長時間の除草作業、落ち葉掃

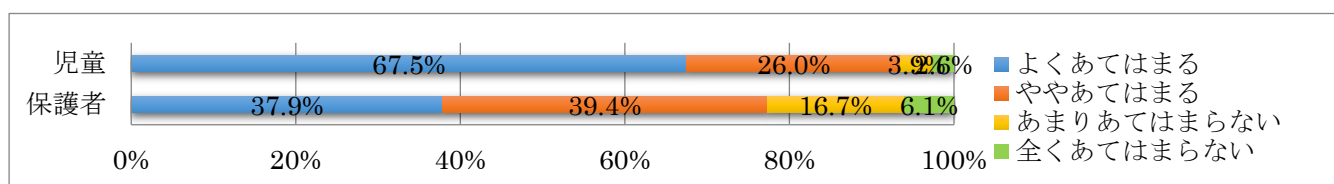
きが必要になります。特にグラウンド内の除草は手作業となるため、児童、職員が協力し除草作業にあたっています。教育環境を良好に保つためにもPTA 会計からの環境整備に向けた補助や奉仕作業への参加を含め、ご理解とご協力を願えれば幸いです。

9 鳴浜小は、児童の悩みや相談事について適切にに応じている。



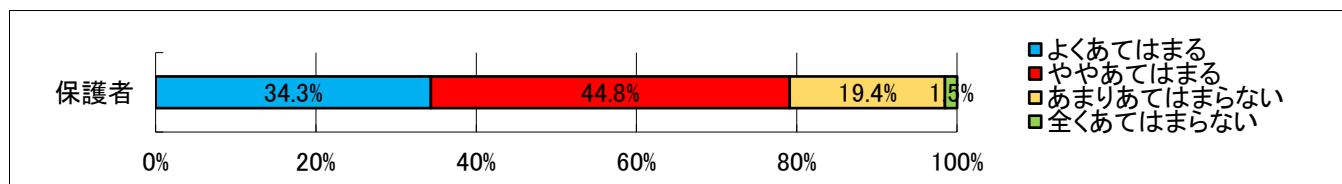
昨年度に比べ、児童、保護者の否定的な回答率が上昇しています。今後は、職員間の連携、情報共有を密にし、組織的に指導にあたって参ります。また、児童の悩みや相談に向き合い、子ども達が「相談してよかった」と思えるように指導力の向上を図ります。ご家庭でもお子様の話に耳を傾けていただき、家庭と学校が連携し子供たちの心理的安定が図れるようご協力をお願いします。

10 鳴浜小は、いじめのない楽しい学校づくりに努めている。



児童の肯定率は高水準を保っていますが、保護者の回答の約20%が否定的な回答でした。職員一同、「いじめは絶対に許さない」という姿勢で指導しており、その姿勢を児童は見ています。いじめの早期発見、早期対応ができるように、ご家庭でのお子様の様子から、学校で把握していないと思われることがありましたら情報をお寄せください。

11 あなたはお子様の学校に満足していますか。



自由記述の中には、学校行事、職員の指導の仕方についてご意見をいただきました。いただいたご意見を参考にし、全校児童の成長や学習の成果が得られるよう教育活動を推進していきます。

以上の結果と考察から、令和8年度の優先課題として挙げられることは、以下のとおりです。

○時と場に応じた挨拶の励行、発達段階に応じた規範意識の習得

- 学校、学級経営の中で、挨拶の大切さを指導し、率先して気持ちの良い挨拶をすることを励行します。また、児童の発達段階に応じて道徳教育の充実を図り、個々の人権を大切にし、学校生活や社会のルールを守る規範意識を高めます。

○児童の学びが深まるような授業改善と特色のある教育活動の推進

- 一人一人の実態把握を行い、個々の課題や習熟度に合わせた「個別最適な学びに向けた授業実践、指導体制を確立します。ICT機器の効果的な活用や体験型の学習を取り入れ、児童にとって「分かる授業」を実践します。

○職員が児童一人一人に向き合う時間の確保と児童の悩みや課題に適切に対応できる指導力の向上

- 業務や行事を精選し、児童一人一人に向き合うための時間を確保できるようにします。児童の日々の悩みや学校生活でのトラブル、個々の課題について、組織的且つ適切に対応ができるように、職員間の連携、教員の指導力の向上を図ります。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

(教頭 實方 秀行)